

名取市いじめ防止対策調査委員会調査報告書の答申について

1 調査報告書の公表

- ・ プライバシーに配慮した形で、市ホームページで公表
- ・ 公表日は、令和 8 年 7 月 3 1 日の予定

2 調査報告書の概要

(1) いじめの認定

交流学級の一部の同級生が

- ・ 対象生徒の悪口や陰口に加え、対象生徒の人格を否定するような誹謗中傷とも言うべき言葉を発した事実
- ・ 対象生徒の机などが汚い物であるかのように捉えた侮辱的・差別的な「遊び」を行っていた事実
- ・ 対象生徒と距離を置き、避けるような態度をとり、対象生徒に孤立感や疎外感を感じさせた事実

(2) 本件重大事態（飛び降り行為）の原因の検証

- ・ 教職員には対象生徒の自閉スペクトラム症への理解が不足しており、そのために、同学年の生徒たちへの十分な指導や説明は行われなかった。
- ・ 対象生徒の自閉スペクトラム症の特性は同学年の生徒にほとんど理解されていなかったために、不特定かつ複数の生徒からの無視、陰口、距離を置くなどのいじめが相当数、散発的に続いていた。
- ・ いじめと教職員の理解不足のため対象生徒は自閉スペクトラム症の二次障がいを長期にわたり抱えることになった。特に中学 2 年生以降に自閉スペクトラム症の二次障がいを悪化させ、自殺以外に選択肢がないと考えるようになり、最終的に自殺企図に追い込まれた。

(3) 再発防止のための提言

- ① 基本的な信頼関係の構築
- ② 発達障がいへの理解を深めるための方策
- ③ 対人関係上の困難への支援
- ④ 現場の教職員に対する支援
- ⑤ 早期ヒアリング及び記録化を通じた支援体制の整備
- ⑥ 希死念慮と自殺企図への対応

3 再発防止策の策定

- ・ 9 月上旬を目途に策定し、公表の予定